

《大阪開催》好評：リスク計量化入門 —VaR とストレステスト、シナリオ分析—

日 時

2015年 1月 7日 (水)
10:00~17:30 (受付開始9:30)

会 場

大阪銀行協会 会議室
大阪府大阪市中央区谷町3-3-5
谷町4丁目駅 6号出口 (地下鉄谷町線、地下鉄中央線)
<http://www.oba.or.jp/about/map.htm>

概 要

本研修会では、確率・統計からはじめ、VaRなどリスク計量化技法に関する基礎知識を整理するとともに、VaRの限界を補完するため、どのようなストレステスト、シナリオ分析を実施すべきかなどリスクマネジメント実務上の留意点を分かりやすく解説します。そして、高度なリスク計量化技法を活用したリスクマネジメントの有効性を監査する際のポイントについて考えることを目的としています。

参加対象

リスク管理部門、監査部門に配属されて経験の浅い役員、管理者、実務担当者の方、とくに、統計・確率、リスク計量化技法に初めて接する方、理論的な背景を身につけてリスク管理や監査実務に役立てたいと考えている方、MISなど関連するシステム開発に携わる方を対象としています。

参加費用

会員/賛助登録して頂いた方は、初めて受講する研修セミナーの参加費用を無料とします。
会員 年会費/年賛助金 10,000円 参加費用 初回無料、2回目以降 5,000円
非会員 参加費用 毎回 10,000円

プログラム

講師 FFR+代表 碓井茂樹 (日本銀行金融高度化センター)

- I. イントロダクション
 - ・リスクの計量化・VaR(Value at Risk)の概念・活用事例
- II. 統計・確率の基礎知識
 - ・基本統計量 (平均・分散・標準偏差・パーセント点・共分散・相関係数)
 - ・確率変数と確率分布
 - ・推定と検定
- III. VaRの計測と検証
 - ・VaR計測手法 (分散共分散法、MS法、ヒストリカル法)
 - ・バックテストによる検証方法
- IV. ストレステスト、シナリオ分析の実施
 - ・VaRの限界
 - ・フォワードルッキングなストレステスト、シナリオ分析
- V. 監査のポイント
 - ・リスク計測手法と監査ポイント

受講証明

CIA、CFSA、CCSA、CFE等に係るCPE申請のための受講証明を発行します(7CPE)

申し込み

協会ホームページよりお申し込みください。
https://ifra.jp/seminar_info/index.html